

きょうさいだより

Sasebo Kyosai Hospital Communication Paper vol.19-04 2019 Autumn



「佐世保くんち 島瀬面浮流・雅」2017年11月1日、八幡神社での奉納演舞 撮影：水田 孝氏

INDEX

- 2 ● 豪雨・台風・地震大規模災害のマニュアル
副院長 井原 司
● 健康教室のご案内
- 3 ● 市民公開講座・報告
● 医療を支える人—臨床検査科—
- 4 ● 診療活動の現況—外科—
- 6 ● 南極海調査捕鯨・航海報告
- 7 ● 医療連携室より
● シリーズ「災害から命を守るために 停電編」
● 編集後記
- 8 ● 外来診療担当表

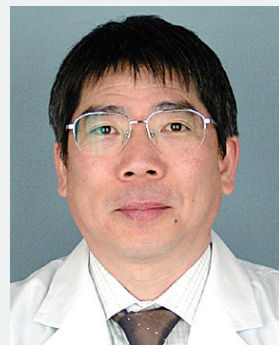
佐世保共済病院の理念

博愛の精神 人の和 自己研鑽

基本方針

1. 地域のニーズに応え信頼される医療を目指し、地域医療に貢献します。
2. 他の診療機関とともに地域の皆さんの診療と健康増進に努めます。
3. 新しい医学および医療の知識と情報を取り入れ、自己啓発に努めます。
4. それぞれが自己の責任を自覚し、安全な医療を目指します。
5. 病める人の苦しみや喜びを分かち合える心を持ち、患者さん中心の診療に努めます。

豪雨・台風・地震 大規模災害のマニュアル



副院長 井原 司

今年も残すところ2ヶ月あまりとなりました。振り返ると夏の猛暑、豪雨、大型台風と異常気象続きでした。

特に北部九州を襲った豪雨により、佐賀、武雄地区は甚大な被害を受けました。佐世保地区でも河川の氾濫、浸水被害、鉄道や道路などの交通網が寸断されました。近年、自然災害による被害が増してきたように思います。

共済組合連合会に属している病院においても、東日本大震災、熊本地震、北海道地震などでいくつかの病院が大きな被害を受けました。

被災時はライフラインや通信網の遮断、病院建物、道路の被害、負傷した多くの被災者で大混乱となりました。さらに日頃の訓練や災害時のマニュアルどおりにいかない想定外の事態に陥り、その時のことを「不意を突かれた」「想定外の災害」「災害発生時マニュアル通りに行かなかった」など多くの職員が振り返っています。

当院でも大規模災害時のマニュアルを作成し、毎年定期的に大規模災害に対する院内訓練

を行っています。また佐世保市が行う「大規模災害を想定した防災の日の総合訓練」にもチームで参加しています。しかし当院が同じような想定外の災害に遭遇した場合、マニュアル通り動けるのか不安があります。当院は災害拠点病院には指定されていませんが、市中の救急の総合病院として、大規模災害に当院が担う役割は重要であると思います。

予期できない自然災害に対して、最悪のそして「想像できない」事態が起こることを想定しマニュアルの見直しや準備、そして実践的訓練をする必要があります。災害が起こった際に病院、職員がパニックに陥らないような防災体制作りに取り組み、地域の皆様の生命、健康を守りたいと思います。

(追記)

2018年第3号の「きょうさいだより」から村岡救急防災専門が「災害から命を守るために」と題して各災害の対処法などをシリーズで掲載しています。大変役に立つ情報です、どうぞ一読されてはいかがでしょうか。

健康教室のご案内

令和元年 11月 12日 (火) **中高年の膝の痛み**—変形性膝関節症とその予防法—

令和元年 12月 10日 (火) **カゼに抗生物質はききません** ~クスリがきかないバイ菌の話~

がんに関する身近な話題

院長 井口 東郎

人の営みの中で「食事」は掛け替えのない楽しみの一つですが、癌の患者さんでは病気の進展、治療（手術、抗がん剤、放射線治療）の副作用、等々、様々な理由で食事が楽しめなくなる場面に遭遇します。今回はここにスポットを当て、「がんと食事」といった主題のもとに「どうしたら食事が楽しめるのか？」といった問題の解決策について医師と栄養士の立場から講演をしていただきました。と

りわけ、国立がん研究センター東病院・栄養管理室長の千歳先生からは症状別対応、自立支援、がん予防と多岐に渡って直ぐにでも役に立ちそうな話を賜り、聴衆の方々からは「大変参考になった」との讃辞をいただきました。共済病院ではチームで患者さんに寄り添った医療を提供していますが、入院患者さんの食事については個別に対応も行いますので、問題があるときには近くの医療スタッフ

に気軽にご相談下さい。

共済病院の市民講座では、今後ともがんに関する身近な話題を取り上げて市民の皆さんに最新情報を提供して参りますので、次回(2020年2月開催予定)をご期待下さい。



医療を支える人々

臨床検査科

臨床検査科は医師1名、技師15名、助手1名の総勢17名が在籍しており、24時間体制で業務にあたっています。

一口に臨床検査といってもその業務内容は多岐に及び、大きく分けて分析部門（生化学、血液、一般）、輸血部門、微生物部門、生理部門の4つがあります。

分析部門

生化学検査：血液を遠心分離して得られる血清の成分を分析しています。

これにより栄養状態や肝機能、腎機能などがわかります。

血液検査：赤血球や白血球の数や種類などを測定することにより貧血や感染症の有無などがわかります。

一般検査：尿や便などを検査することにより、腎臓や大腸等に異常がないか調べます。

輸血部門

血液型や、安全に輸血を行うための交差適合試験などをおこなっています。

微生物部門

様々な感染症の原因となっている細菌（またはウイルス）の種類を特定し、その菌にはどの薬が効くのかなどを調べます。

生理検査部門

心電図で心臓の状態をみたり、超音波診断装置（エコー）を使って体の中の異常の有無を調べています。

各部門にはそれぞれの分野のスペシャリストが複数在籍しており、臨床検査の専門家として迅速かつ正確な検査情報を提供できるよう努めています。またその知識を活用し院内のNST（栄養サポートチーム）、ICT（感染対策チーム）などへの参画や、実習生の受け入れ教育指導、院外休日診療所への

臨床検査科 技師長 伊藤 達章

技師派遣、他院検査科との合同勉強会、各種学会や研究会への参加及び発表なども積極的におこなっています。これからも日々研鑽を重ね院内のみならず、地域からも信頼される検査室を構築していきたいと思っています。



生理検査室のスタッフ



検査科分析室のスタッフ(前列中央:伊藤技師長)

外科と救急と災害と



— 外科 —

肝胆膵外科 内野 馨博



●はじめに

—外科医は心優しき侍であれ—

技を磨き、体を鍛え、徳を積み、未だ見ぬ患者に備えよ。私が外科医を志すきっかけとなった師の言葉であり、今の私を支えている座右の銘です。外科医がカバーする領域は広く日々学習することは山積みです。それでも私達が頑張れるのは、各々の中に、上記の様な患者さんへの熱い気持ちがあるからでしょう。

当科では常勤医師6名＋非常勤医師1名が在籍しており“Patient First”（患者第一）をモットーに24時間365日体制で診療を行っています。

●各領域の外科について

●消化器外科

消化器悪性疾患に対する手術治療は、ガイドラインで推奨されている標準治療を遵守しつつ患者さんの病状や全身状態に応じて拡大手術、機能温存をめざした縮小手術、身体への負担が少ない腹腔鏡手術などを行っています。当院の大きな特徴として腫瘍内科医が2名在籍しており、希少癌や切除不能進行癌の患者さんにおいても手術から化学療法まで一貫した治療が可能です。

●肝胆膵外科

肝胆膵外科領域は手術の難易度が高く、予後も厳しい難治癌が多くを占める領域です。当院では肝胆膵外科を専門とする常勤医師3名＋非常勤医師1名体制であり、県内では恵まれた診療環境にあります。

根治性を追求する拡大切除と並行し、積極的に腹腔鏡を用いた低侵襲手術も取り入れ、近年症例数は増加しています。

●乳腺外科

本邦において乳癌患者数は年々増加傾向にも関わらず、検診受診率は未だ低く発見が遅れる原因の一つです。当科は検診を重視しており、早期発見・早期治療に努めております。特に手術においては治療に伴う侵襲を最小化し、また最大限整容性に配慮しています。

●緊急手術

急性腹症に対し“24時間、365日断らない”をモットーに診療を行っています。消化管穿孔、腸閉塞、ヘルニア嵌頓や急性虫垂炎などに対し常に緊急手術可能な体制を整えています。最近では高エネルギー外傷患者の救急搬入数も増え、臓器損傷や腹腔内出血に対する緊急手術も増加傾向にあります。夜



腹腔鏡手術の様子

間の緊急内視鏡検査、また多発外傷・脳血管障害・CBRNEといった重症例におきましては設備の面からも受け入れ制限がありますが、地域の2次輪番病院として役割を果たすべく今後も可能な限り患者さんを受け入れていく所存です。

● 救急・災害医療への取り組み —外科医の視点から—

当院は2次輪番参加病院の一つとして、1次救急（軽症）から時に3次救急（最重症）まで昼夜を問わず幅広く診療を行っています。現在、院内全体の取り組みとして救急・災害医療体制を強化すべく、ソフト面とハード面の充実を図っています。体制を



佐世保市防災訓練の様子 当院チームは全部隊の統括役を務めた

手術症例数（2018年1月～12月）

部 位	良性/悪性	合 計	鏡視下
食 道	悪性	0	0
	良性	1	0
胃	悪性	15	3
	良性	10	10
大 腸	悪性	59	20
	良性	89	36
肝 臓	悪性	12	1
	良性	1	1
胆・膵	悪性	8	1
	良性	119	104
呼 吸 器	悪性	2	1
	良性	4	2
乳 腺	悪性	40	0
	良性	9	0
末梢大動脈・動脈	悪性	0	0
	良性	2	0
ヘルニア	—	88	30
ペースメーカー移植術	—	1	0
IVポート・CVポート留置術	—	67	0
その他	—	92	2
合 計		619	211

強化し患者さんを受け入れていく上で、外傷や集中治療は避けて通れず外科医と麻酔科医の力は必要不可欠と言えるでしょう。当科には、私を含め3名の高度救命救急センター勤務歴のある外科医が在籍しています。

実際に災害が起きた場合は多くの傷病者の来院が予想されます。予告なく発生する災害に備え、今年より院内トリアージ研修会や救急初期診療研修会を行い多くのスタッフが参加しました。近日中には初の試みである院内メディカルラリーの開催も計画しており、急変や多数傷病者が発生した場合、人・物・場所が不足する中でいかにPreventable Death（避けられたはずの死）を防げるかをトレーニングしていく予定です。スタッフの知識の底上げや意識改革が、最終的に地域の人々の命を守ることに繋がると信じて止みません。私も当院の救急医療を充実させるべく、粉骨砕身の覚悟で診療にあたる所存です。

● おわりに

佐世保市は4つの総合病院があり、地域の患者さんの信頼を得るため互いに切磋琢磨しております。このことが逆に、我々の成長にも繋がっていると考えております。地域の先生方との連携をさらに綿密に行い、急患受け入れ体制を整え、これからも患者さんに寄り添った“Patient First”な医療を提供できるよう外科一同、日々自己研鑽して参ります。今後も佐世保共済病院の“7人の侍”をよろしくお願いたします。



外科医師一同

新鯨類南極海科学調査計画 2018/19 捕鯨母船日新丸 船医

社会福祉法人大空の会 にじいろ診療所 所長 佐世保共済病院整形外科 顧問 萩原 博嗣

昨年11月のある日、佐世保共済病院に東京の船会社から電話がかかってきました。

「こちらは水産庁から委託を受けて南極海で調査捕鯨をやっている会社ですが、船医を探しています。急な話ではありますが捕鯨船に乗っていただけませんかでしょうか。」



南極大陸とキャッチャーボート

「ええっ！」聞けば、そんな話が私にきた訳は、乗船予定の船医が急に乘れなくなって困っていたところ、私が前年出版した「ドクトル太公望の世界周航記」を読んで、この人なら乗ってくれるかも、と思ったのだそうです。委細は省くとして結果はどうなったか、お察しの通り、共済病院は前倒しで退職してその話に乗ることになりました。

3月末までの4か月の無寄港の航海、まずは先行している調査船団を追って、重油を補給するタンカーに南極海まで便乗です。そのタンカーが偶々ロシアの船で、気の良いロシア人たちと過ごした三週間は印象深い日々となりました。南緯50° 辺りで7日続いた暴風圏の嵐を乗り越え、ロシア式の年越しパーティーを楽しんで、1月2日に捕鯨母船日新丸に到着。

白夜の南極海で捕鯨調査の激務に明け暮れる乗組員にとって、唯一の楽しみは食事です。昼食と夕食は主菜が二皿と、別に鯨肉の刺身は好きなだけどうぞという豪華さ。鯨焼肉の食べ放題が月に2回あって鯨料理は充分に堪能しました。

2カ月の調査期間中の印象的な物事を列記する

と、様々な形の冰山、カニクイアザラシ・アデリーペンギン・強風を飛ぶ海鳥・ザトウクジラなどの南極海の生物たち、岸から数マイルにまで接近した南極大陸の山脈と大雪原、最後の夜に唯一度だけ見ることのできたオーロラ、等々、いずれをとっても印象深いものでした。激浪と寒さに鍛えられた日々も過ぎれば懐かしい思い出です。本務の船医の仕事も、ローラーに巻き込まれた手の挫滅創を無事快癒させるなど、問題なく果たしましたのでご安心下さい。

日本政府はIWCからの脱退と排他的経済水域での商業捕鯨再開を発表し、南極海での調査捕鯨は奇しくも今回が最後となりました。反捕鯨国の理不尽な妨害に屈することなく、近い将来南極海商業捕鯨が再開され、日本の鯨食文化が興隆することを願っています。

*昨年末は何分急な出立でしたので賀状欠礼の仕儀となり、皆様には大変失礼いたしました。遅まきながらお詫び申し上げます。又、私は今年4月からは相浦にある、旧県立コロニーの後身、にじいろ診療所に勤務しています。一般の方も外来診療は受け付けていますのでご相談などありましたらご連絡ください。今後ともよろしくお願い致します。

社会福祉法人大空の会 にじいろ診療所
Tel : 0956-59-5552 Fax : 0956-59-5502



日新丸の上空にかかるオーロラ



院長 藤井 徹先生

医療法人 フジイ内科胃腸科医院

〒857-1175 佐世保市天神町1228 TEL 0956-34-6177

院長 藤井 徹 先生

Q1) 自己紹介をお願いします

佐世保市天神町で開業 26 年経ちました。生まれも佐世保市で佐世保共済病院の近くです。

大久保小学校 清水中学 佐世保北高 久留米大学へ進みました。佐世保共済病院の前の佐世保川の周囲にはゴカイ（釣りの餌です）屋さんが並んでいて、ボートの貸し出しがしていました。学校帰りには寄り道をして、ハゼ釣りなどしていました。

Q2) 診療内容の特色は？

胃腸科で開業しましたが、開業当初より在宅訪問診療（当時は保険診療がありませんでしたので往診でした）をしていましたので、最近は病院への紹介が多くなってご迷惑をおかけしています。

Q3) 当院とのご縁または思い出は？

当医院紹介の患者さんの手術

の時、内科医であるのに手術室へ入らせていただき丁寧に説明をしていただいたことを覚えています。

Q4) 共済病院へのご注文は？

いつも紹介患者さんを診ていただきありがとうございます。佐世保市のだ真ん中の病院ですので、ますますご活躍をお願いします。

シリーズ「災害から命を守るために 停電編」

災害から命を守るために

救急・防災専門役 村岡 昭治

災害から身を守るためには緊急避難が最も重要になります。危険性は職場や住居がある立地環境と気象状況に左右されますので、個人が危険度合いを判断して避難しなければなりません。安全な地域や強固な建物に住んでいる人は自宅待機の方が安全だと考えられますが油断は禁物です。

停電や断水などのライフラインが遮断されたときの準備はできていますか。例えば病院や福祉施設

で停電したら医療機器やエアコンは使用できませんので命の危険が生じます。

非常電源があっても使用できる機器は限定されますので、使用可能な医療機器、コンセントの確認、状況により患者の部屋移動、季節によっては室温管理、懐中電灯（電池）等の点検確認が必要になります。非常電源がない施設や一般家庭では電気機器はすべて使用できませんので、不安、暗闇、空腹、

不衛生などに耐えなければなりません。時間経過とともに命の危険も考えられますので日頃から準備、点検をお勧めします。

ちなみに、各家庭で災害時の停電を想定した模擬体験をしては如何でしょうか。照明、テレビ、スマホなどの電気器具を使用しないで、「何に耐え」「何が必要か」「何を代用するか」などを家庭で話し合う貴重な体験ができると思います。



編集後記

今年の台風は凄まじく、日本のどこに来てもおかしくない時代に入っていると感じました。そのため、日頃から災害が起きやすいハザードマップや避難場所などをしっかりと認識したいと思います。

編集委員 永田 敬博

外来診療担当表

令和元年 10月1日現在

科	役職	医師名	月		火		水		木		金		備考(専門分野・特徴など)	
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
腎臓内科	部長	福成 健一	●						●				腎臓疾患・人工腎臓	
	医長	金谷 晶子			●			●					腎臓疾患	
	医員	山崎 政虎					●				●		腎臓疾患	
	〃	橋本 康平	●						●				腎臓疾患	
循環器内科	部長	金谷 誠司					●		●				循環器疾患	
	医員	片伯部幸子								●		●	循環器疾患	
	〃	北村 知聡	●						●				循環器疾患	
	非常勤	田淵くみ子									●		循環器疾患	
	〃	横山 晋二					●						循環器疾患	
	〃	熊埜御堂淳										●	循環器疾患	
〃	眞島 涼平	●		●								循環器疾患		
呼吸器内科	非常勤	堤 央乃					●						呼吸器疾患	
糖尿病内科	非常勤	梶谷 祐介						※	※				※第1・3・5週	
	非常勤	竹野 歩						※	※				※第2・4週	
消化器内科	非常勤	河野 健次							●		●		肝臓疾患、糖尿病	
	〃	藤松 雅彦							■				消化器内科	
	〃	橋口 慶一											消化器内科 ※第1・3・5週	
	〃	田淵真惟子											消化器内科 ※第2・4週	
腫瘍内科	院長	井口 東郎						●					膵がん・胆道がん	
	医員	二尾 健太	●					●		■	●		1.消化器がん(食道がん・胃がん・大腸がん・膵がん・胆道がん・肝細胞がんなど) 2.乳がん、3.原発不明癌、4.肉腫(GIST・軟部肉腫)・その他	
	〃	上原 康輝	■		●				●				消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科	
外科	副院長	井原 司						●		●			消化器外科・肝胆膵外科・内視鏡下外科・一般外科	
	乳腺外科部長	原田 洋						●			●		乳腺外科・一般外科	
	消化器外科部長	富崎 真一	●		●			●					消化器外科・内視鏡下外科・一般外科	
	肝胆膵外科部長	丸山祐一郎	●						●		●		消化器外科・肝胆膵外科・一般外科	
	医員	内野 馨博			●						●		一般外科	
	〃	音琴 真也						●		●			一般外科	
	非常勤	川畑 方博							●				肝胆膵外科・消化器外科・一般外科	
	乳腺外来			内野		音琴			原田				原田	※乳癌検診は、10時までに受付を行って下さい(要予約)
	顧問	岡 尚記				■		■		■				小児アレルギー疾患、気管支喘息、小児一般
部長	上玉利 彰	●		●					●				小児血液、小児がん、小児一般	
アレルギーセンター長	合田 裕治	■		■		■		■		■			小児アレルギー疾患、食物アレルギー、小児一般、気管支喘息	
医長	金城 勤也			●		●		※		●			小児一般(※第1・5週)	
〃	中島 康貴	●				●		※		●			小児一般(※第2・4週)	
アレルギーセンター顧問	濱崎 雄平							※		※			小児アレルギー疾患(※第3週)	
乳児健診					●								火曜 13時から診察開始 14時までに受付を行って下さい	
慢性外来								●					水曜 14時から診察開始	
喘息外来										●			木曜 14時から診察開始	
脳神経外科	部長	山川 勇造		●			●	●	●		●		脳神経外科一般	
	医長	尾藤 昭次	●		●		●				●		13時30分から診察開始 16時までに受付を行って下さい	
整形外科	部長	水城 安尋			●		●				●		上肢の外科(肩肘手)、足部外科、スポーツ障害	
	医長	内村 大輝			●				●		●		上肢の外科(肩肘手)、スポーツ障害	
	〃	烏山 和之	●		●				●				股関節外科、リウマチ	
	〃	上田 幸輝	●				●				●		膝・肩関節疾患、腫瘍	
	医員	伊東 孝浩	●				●						膝・股関節疾患	
	〃	萩尾 聡	●						●				整形外科一般	
	〃	高須 博士			●							●	整形外科一般	
	〃	倉貝 太志					●						整形外科一般	
泌尿器科	部長	中村 貴生			■		■		■				泌尿器疾患	
	医員	安田 拓司	※		■				■		■		※第2・4週	
	〃	伊藤 秀徳	■				■				■			
産婦人科	部長	鶴田 伸宏	●		▲		●		●				産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患	
	〃	木下秀一郎			●		●		▲		●		腹腔鏡下手術、更年期・婦人科疾患	
	医員	二尾 愛	▲		●				●		●		●：婦人科診察日 ▲：産科診察日	
	〃	井町 佑三	●		●			▲			●			
	〃	泉 りりこ	●						●		▲			
眼科	医員	藤田 皓	■		■		※	■	※	■		※	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、翼状片手術、レーザー光凝固術	
	※：火・水・金曜の午後は術前検査と特殊再来(要連絡)													
耳鼻咽喉科	部長	大橋 充	●		●		●		●		●		鼻科・耳科疾患、聴覚疾患、耳鼻咽喉科一般	
	医員	久我 亮介	●		●		●		●		●			
放射線科	部長	野々下政昭	※検査・画像診断についてのお申し込み・お問合せは、外来までお電話下さい。									MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査		
	医長	梶原 寿浩												
	医員	田淵 史典												
麻酔科	診療部長	深野 拓			■		■		■		■		月～金午前：ペイン・緩和ケア・術前外来	
	医長	松永 祥志	■		■		■		■		■		月～金午後：手術麻酔	
	〃	木本 文子	■		■		■		■		■			
	非常勤	別府 幸岐	■		■		■		■		■			
ペインクリニック	部長	境 徹也	■		■		■		■		■		月～金午後は手術麻酔 受診等のお問合せは、直接外来までお電話下さい。	
病理診断科	顧問	井関 充及											細胞診断・病理組織診断全般	
歯科口腔外科	部長	窪田 泰孝	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	歯科口腔外科、インプラント、顎顔面外傷、口腔腫瘍、顎関節症
	医員	木附 智子	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	菌性感染症など
	〃	濱田 雄太	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
健診センター	健診センター長	佐藤 浩信											※お申し込み・お問い合わせは、健診センターまでお電話下さい。健診センター直通電話 0956-22-6155	
	医長	原 敬一												

●：診療日 ■：予約のみ